

JA本渡五和の取り組み

農業所得アップをめざして

① ICTを活用した生産技術向上

タブレット端末を指導員・経済渉外員に導入し、生産技術の共有化を図ることにより組合員の皆様の生産技術のサポートを行っています。

※ICTとは情報通信技術を利用したコミュニケーション機器のことです。

② 安定した高価格での販売

買取販売や契約販売、相対取引を拡大し、より高い価格で安定した有利販売に努めています。また、「とれたて市場」や「グリーントップ」の直売所を健全に経営し、農家手取り最優先の販売体制に努めています。

③ 生産資材のコスト低減

生産資材の予約購買の推進を図るとともに、天草3JAでの肥料・資材の共同入札を実施し生産コスト低減を図っています。

④ 農機ステーション事業の開始

各農家における農機保管場所等確保のため、空きスペースとなっている旧五和選果場2階部分を有効活用し、農機センターで点検・整備した農機等を対象に預かり保管場所として提供していきます。

⑤ 地域営農組織の育成

管内における担い手を育成するため、地域営農組織の育成や法人化支援を行っています。また、営農組織連絡協議会を立ち上げ、全体の経営支援に努めています。

⑥ 農家労働力確保への取り組み

平成29年10月より労働力不足に悩んでおられる組合員皆様のお役に立てるよう、無料職業紹介事業をスタートしました。

よりよい地域社会をめざして

① 学習活動の開催

「女性大学」、「料理教室」、「野菜作り講習会」等を開催し、農業や生活に役立つ学習会を開催しています。

② 食農教育等への取り組み

「アグリキッズスクール」や「学校給食への食材提供」を実施し、子どもたちに楽しく食料や農業の大切さを学んでもらっています。

③ 高齢者等買物弱者への支援

高齢者等の買物弱者に対して、グリーントップを拠点とした移動販売車「くるもん」号を巡回させ、生活支援に取り組んでいます。

④ くらしの活動を通じた社会貢献活動

JAが主催する各種イベントや各地区で開催される催しを通じて、組合員の皆様との絆づくりに努めています。